

「マイナビ 2024年卒大学生 活動実態調査(8月)」を発表

内定式の実施形式は「対面」が84.5%で前年より18.4pt増加

内定式は「他の内定者と仲良くなれるか」「社員とうまく話せるか」など、当日のコミュニケーションに不安

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：土屋芳明）は、2024年卒業予定の全国の大学生、大学院生を対象に実施した、「マイナビ 2024年卒大学生 活動実態調査(8月)」の結果を発表しました。

《TOPICS》

- ◆ 2024年卒業予定の大学生・大学院生の8月末時点での内々定率は83.9%【図1、2】
- ◆ 内定式について詳細な連絡を受けている学生は41.0%で、前年より10pt以上増加。実施形式は「対面」が前年比18.4pt増の84.5%で最も多く、日程は10月2日（月）が最多に【図3、4、5】
- ◆ 内定式に向けて不安なことや気がかりなことは「他の内定者と仲良くなれるか」、「内定先の社員とうまく話せるか」が多く、当日のコミュニケーションに不安を抱く学生が多数【図6】
- ◆ 内定式に関する希望は「懇親会など交流の機会」などの定番のものや、「部署や配属」、「福利厚生や社内制度」など、説明会や選考で詳しく聞けなかった情報を確認したいという声も【図7】

【調査概要】

2024年卒業予定の大学生・大学院生の8月末時点での内々定率は前月比2.0pt増の83.9%、平均内々定保有社数は前月同値の2.5社だった。7月同様、内々定率・平均内々定保有社数ともに高い割合で推移している。【図1、2】

内々定を得た学生に8月末時点で入社予定先の企業から内定式に関する連絡を受けたかを聞いたところ、「実施形式など詳細について連絡を受けている」が前年比11.1pt増の41.0%で、実施形式は「対面形式で実施される予定」が84.5%で前年よりも18.4pt増えた。2022年卒調査ではコロナ禍の影響が残り「オンライン形式」の回答が多かったが、前年2023年卒調査で「対面形式」が増え逆転した。オンライン形式での実施も12.2%だが、対面形式での実施が増加傾向となっている。また、日程については10月2日（月）予定との回答が64.6%で最多だった。【図3、4、5】

内々定を得た学生に、内定式に向けて不安なことや気がかりなことがあるか聞いたところ、最も多かったのは「他の内定者と仲良くなれるか」(61.1%)だった。次いで「内定先の社員や役員とうまく話せるか」(52.2%)で、内定式当日の内定者同士や社員とのコミュニケーションに不安を感じる学生が多いようだ。そのほか「服装や髪形はどうしたらいいか」(27.6%)や「当日のタイムスケジュールや持ち物などの詳細がわからない」(25.6%)、「自分の他に何名の内定者が出席するのか」(19.1%)など、当日の様子を具体的にイメージして臨みたいという心情がうかがえる。【図6】

内定式に関する希望を自由記述で聞いたところ、最も多かったのは「内定者同士の懇親会や交流イベント」を求める声で、「相手が分かるように名札をつけたり、テーマトーク等で初めまして同士でも話しやすい雰囲気があるもの（が良い）」や「内定式で座る場所が自分と関連のある趣味の人や同じコースの人などが近くにいると良いと思う」という意見があった。そのほか、「業務や福利厚生、手当などについて、懇談会や会社説明会では詳しく聞けなかったことをより細かく教えて欲しい」、「働き方や福利厚生などをこれまでよりも詳細に、できる限りギャップを感じないように取り繕わずに教えて欲しい」など、入社後の自身の働き方や生活を具体的にイメージできる情報を知りたいという声も挙がった。

【図7】

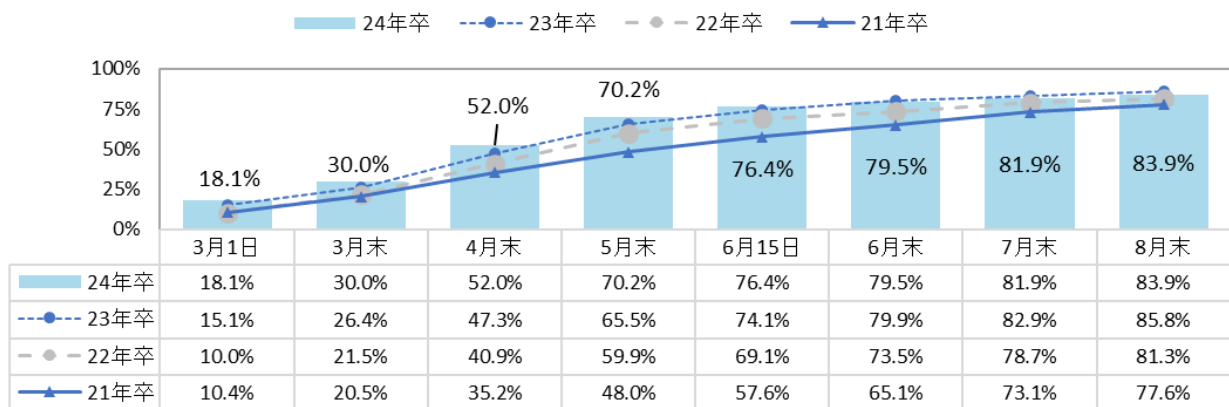
【調査担当者コメント】

内定式について学生が抱える不安や気がかり、希望することを調査しましたが、内定者同士や先輩社員とのコミュニケーションへの不安のほかに、福利厚生や配属先など説明会や選考では詳しく聞けなかった情報を改めて確認したいという希望も見られました。

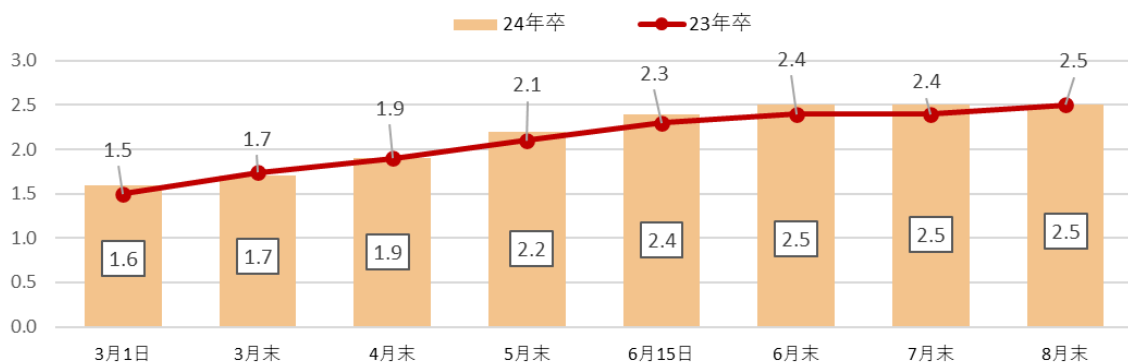
内定式の実施においては、当日の流れや出席する社員・学生の人数などの概要を事前に伝えたいと、趣味や配属先といった共通点のある内定者同士の接点を増やすなど、当日のコミュニケーションが円滑になる工夫が望まれます。また、学生と年齢の近い若手社員を参加させることで入社後の業務や新生活の準備について気軽に相談しやすくなるでしょう。学生が抱く入社後の「人間関係への不安」や「働き方や生活への不安」を軽減できるような情報提供をすることで、職場環境へのイメージと期待を具体的に膨らませることができるような配慮が重要だと考えます。

キャリアリサーチラボ 研究員 長谷川洋介

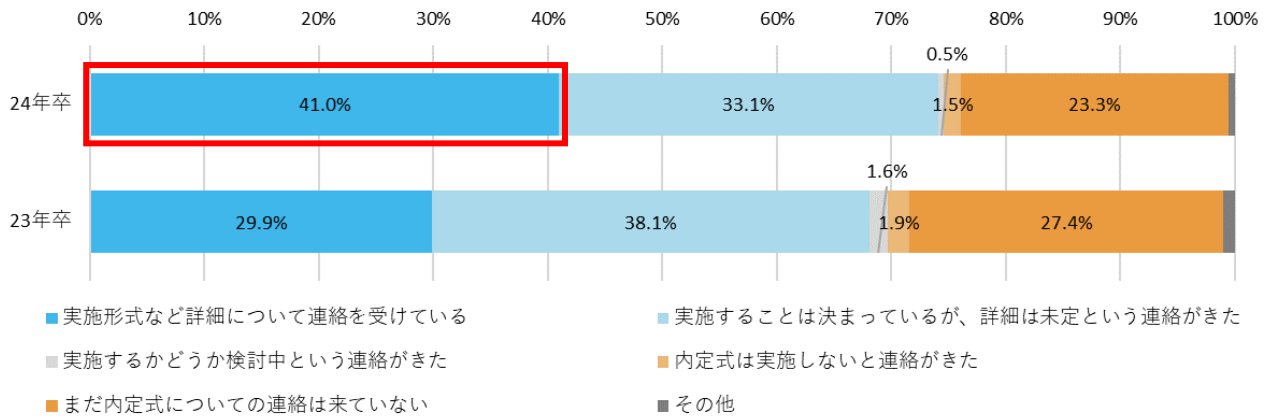
【図1】内々定率 経年比較



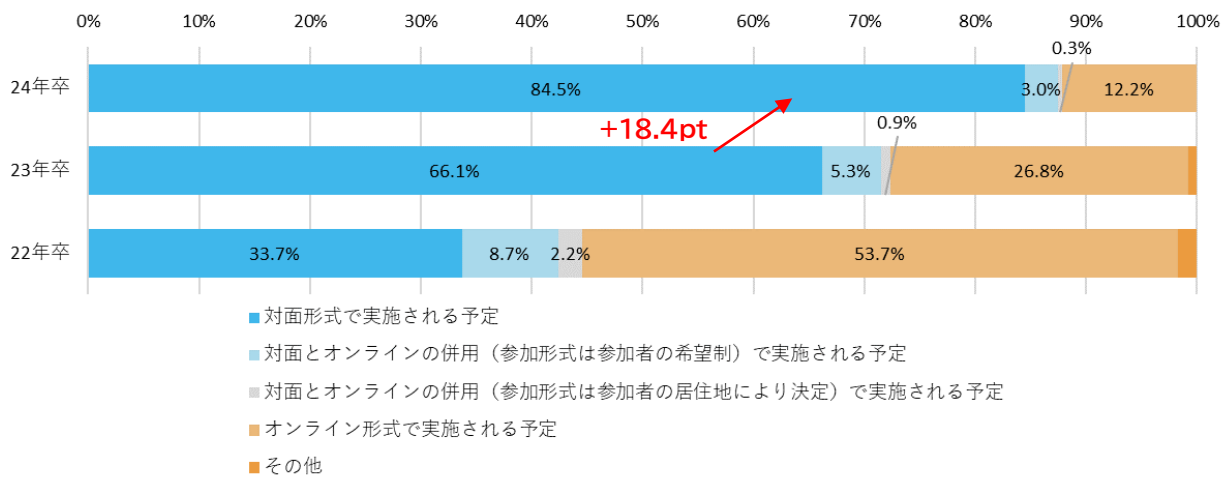
【図2】平均内々定保有社数 前年比較



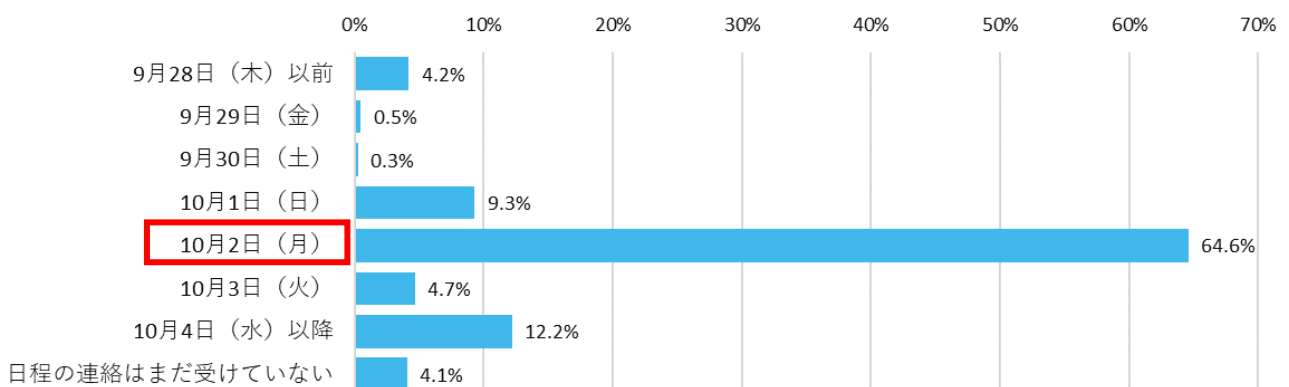
【図3】【内々定を得た学生】内定式について、入社予定先の企業から連絡は来ているか (n=1,521)



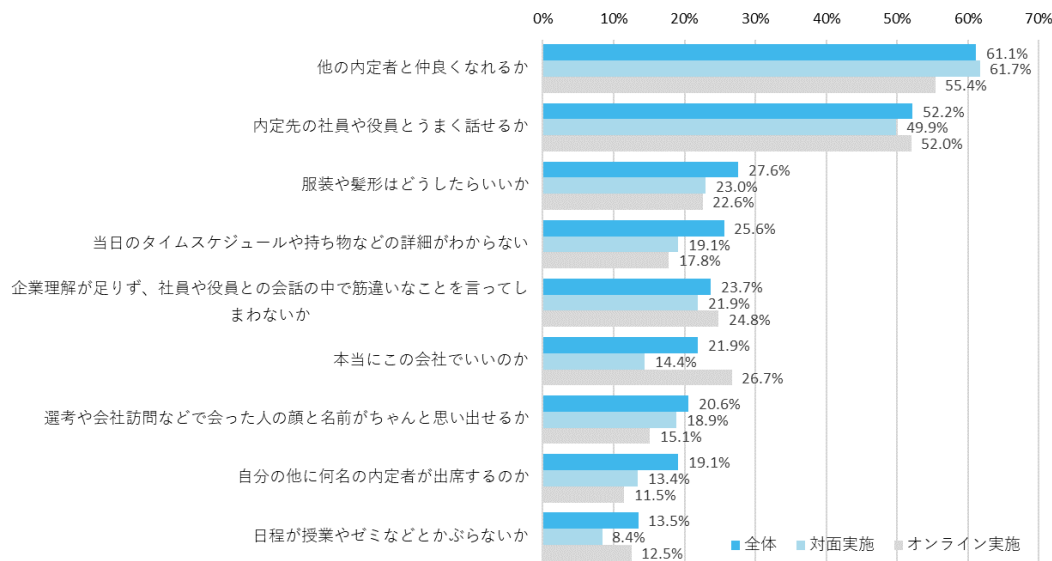
【図4】【連絡を受けている学生】どのような形式での内定式が予定されているか (n=614)



【図5】 【連絡を受けている学生】内定式の日程について、いつ実施予定との連絡が来ているか (n=612/単一回答)



【図 6】【内々定を得た学生】内定式に向けて不安なことや気がかりなことはありますか。
(n=1,432／複数回答／上位抜粋)



【図 7】【内々定を得た学生】内定式に関して「こんなことをやってほしい」という希望はあるか
(一部抜粋)

属性	内容
文系男子	同期が仲良くなれるようなイベントを開催して欲しいです。懇談会で会ってはいるが、1日という短い時間の中でお話をただけだと、お互いのことを忘れてしまうからです。またインターンをともした人たちが既に仲が良いことから、本選考組がその輪に入りづらいからこそ、仲良くやっていけるのが不安です。
理系女子	内定者同士の交流会(相手が分かるように名札をつけたり、テーマトーク等で初めまして同士でも話しやすい雰囲気があるもの)
文系女子	内定式で座る場所が自分と関連のある趣味の人や同じコースの人などが近くにいと良いと思う。仲良くなりやすいと思うので…
理系女子	内定式で他の内定者と交流する機会があればこれからの生活で安心材料ができて有難いです。地方から上京するため、不安が大きいです。そのため、少しでも不安要素を無くしておきたいです。
文系女子	若手社員など、年代が近い方から働いている様子、つまり生の声を聞いたり、役職についている上司の方から会社や部署といった広い視野での助言もいただきたい。
理系男子	他の内定者、特に配属先が同じ内定者及び社員の方々と仲良くなれるコンテンツが欲しい。
文系男子	配属先についての詳細な情報を知りたいです。
文系女子	業務や福利厚生、手当などについて、懇談会や会社説明会では詳しく聞けなかったことをより細かく教えて欲しいです。オンラインでの開催なので他の内定者との交流と言うよりは会社のことや働くイメージがより湧くような内容にして頂きたいと考えています。
文系男子	働き方や福利厚生などをこれまでよりも詳細に、できる限りギャップを感じないように取り繕わずに教えて欲しい。

【調査概要】「マイナビ 2024 年卒大学生 活動実態調査 (8 月)」

- 調査期間／2023 年 8 月 25 日 (金) ～8 月 31 日 (木)
- 調査方法／マイナビ 2024 の会員に対する WEB アンケート
- 調査対象／2024 年 3 月卒業見込みの全国の大学生、大学院生
- 調査機関／自社調べ
- 有効回答数／1,982 名 (文系男子 450 名 文系女子 797 名 理系男子 385 名 理系女子 350 名)
- ※調査結果は、端数四捨五入の都合により合計が 100%にならない場合があります。

※調査結果の詳細は会社 HP のニュースリリース (<https://www.mynavi.jp/news/>) からご確認ください。

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社マイナビ
キャリアリサーチラボ 研究員 長谷川
Email : myrm@mynavi.jp

【当社に関するお問い合わせ先】
株式会社マイナビ
社長室 広報部 松田
Email : koho@mynavi.jp